

端脚類によるヒジキ人工種苗の食害

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2022-07-21 キーワード (Ja): ヒジキ; 種苗生産; 端脚類; 食害 キーワード (En): 作成者: 野田, 勉, 清本, 節夫, 博多屋, 卓, 坂井, 翔, 首藤, 宏幸, 藤浪, 祐一郎, 吉村, 拓 メールアドレス: 所属: 小値賀町アワビ種苗センター, 小値賀町
URL	https://doi.org/10.57348/00000029

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



端脚類によるヒジキ人工種苗の食害

野田 勉・清本節夫・博多屋卓・坂井 翔・首藤宏幸・
藤浪祐一郎・吉村 拓

長崎県小値賀町のアワビセンターで生産していたヒジキに見られた藻体の分断の原因究明のため、藻体の分断が発生した水槽から採集した6個体のヒゲナガヨコエビ科の端脚類 *Ampithoidae* gen. sp. (体長: 5.8 ~ 10.1 mm, 体重: 5.0 ~ 16.8 mg) をシャーレに収容し、20°C、明暗周期 12時間:12時間の条件下でヒジキを給餌した。また、12、24、36時間後にヒジキを観察するとともに、その重量を記録した。全ての試験区で時間の経過とともにヒジキの重量は減少し、アワビセンターのヒジキと酷似した被食痕が確認された。以上の結果から、アワビセンターのヒジキに見られた藻体の分断の原因は、端脚類による食害であることが明らかとなった。